

平成 17 年 7 月 23 日

各 位

会社名 三井住友建設株式会社
代表社名 代表取締役 宮田 博之
(コ-ド番号 1821 東証・大証第1部)

事故報告書

1. 事故の概要

- (1) 発生日時 平成 17 年 7 月 22 日 タイ現地時間 16 時 10 分頃
(日本時間 18 時 10 分頃)
- (2) 発生場所 タイ王国 ムクダハン県
- (3) 工事概要
- | | |
|------|---|
| 工事名 | 第 2 メコン橋建設工事 第 1 工区 |
| 事業主 | ラオス側 - ラオス通信運輸郵政建設省
タイ側 - タイ運輸通信省道路管理局 |
| 工事位置 | タイ・ラオス国境 |
| 施工業者 | 三井住友建設及びタイ現地業者 3 社による J V |
| 工期 | 36 ヶ月 (平成 15 年 12 月 8 日 ~ 平成 18 年 12 月 7 日) |
| 施工内容 | 全長 2701m の橋梁及び取付道路 |
- (4) 発生状況 橋梁のコンクリート桁を架けるための鉄製仮橋の一部が崩落し、作業中の当社社員及び現地作業員等が被災した。なお、発生原因は現在調査中であり判明しておりません。
- (5) 被災状況
- | | |
|------|---|
| 死亡 | 当社社員 1 名 (日本 1 名) |
| 負傷 | 当社社員 2 名 (日本 2 名)
現地作業員 9 名 (タイ 3 名、ラオス 6 名)
計 11 名 |
| 行方不明 | 当社社員 3 名 (日本 2 名、フィリッピン 1 名)
コンサルタント 2 名 (タイ 2 名)
現地作業員 3 名 (タイ 1 名、ラオス 2 名)
計 8 名 |

2. 対応状況

- (1) 対策本部 社長を本部長とする対策本部を事故発生直後に設置し、現地対策及び国内対応を開始した。
現地対策の責任者に齊藤副社長、副責任者に西平国際事業部担当常務を充て、11名の社員とともに派遣。
- (2) 今後の対応 行方不明者の捜索に全力を挙げ、被災者及びご家族に誠意をもって対応する。
現地の情報収集に努めるとともに、関係当局と協議のうえ事故原因の究明、再発防止策を含めた安全管理の徹底及び工事復旧に当たる。

以上

< 本件に関するお問合せ >

三井住友建設株式会社 CSR推進部 03 - 5332 - 7203